

保険適用後価格

1.生殖補助医療管理料：750円（体外受精周期ごと）
※毎回夫婦の同意が必要

薬剤（保険） 約1～3万円程度
超音波、ホルモン検査（保険） 約1万円程度

2.採卵基本料：9600円 2.採卵当日の料金
（B～Eは採卵毎に加算） ※麻酔は別途

A：0個 9600円（採卵基本料のみ）
B：1個 7200円（合計16800円）
C：2～5個 10800円（合計20400円）
D：6～9個 16500円（合計26100円）
E：10個以上 21600円（合計31200円）

3.受精法 3～6.凍結胚説明時の料金
新鮮精子加算 3000円

3-1.媒精（ふりかけ）9600円（個数に関わらず）

3-2.顕微授精（ICSI）
A：1個 11400円
B：2～5個 17400円
C：6～9個 27000円
D：10個以上 35400円

※先進医療：PICSI 22000円（自費）
※先進医療：Zymōt 30000円（自費）

※両方実施（Split-ICSI）の場合は
A～Dの顕微授精代＋媒精の半分（4800円）

※卵子活性化（カルシウムイオノフォア）：3000円
※先進医療：IMSI A～Dの顕微授精代＋20000円(自費)

4.受精卵培養（採卵翌日から：受精した個数ごと）

A：1個 13500円
B：2～5個 18000円
C：6～9個 25200円
D：10個以上 31500円

※先進医療：タイムラプス培養加算 30000円（自費）

5.胚盤胞培養加算（胚盤胞培養へ移行した数）

A：1個 4500円
B：2～5個 6000円
C：6～9個 7500円
D：10個以上 9000円

6.胚凍結保存

A：1個 15000円
B：2～5個 21000円
C：6～9個 30600円
D：10個以上 39000円

7.胚移植 7.胚移植当日の料金

A：新鮮胚移植 22500円（AHA/GLUE込み:28500円）
※3～5の料金が当日発生します ※余剰胚がある場合は別日に6も
B：融解胚移植 36000円（AHA/GLUE込み:42000円）
※AHA（アシステッドハッチング） 3000円
※GLUE（ヒアルロン酸培養液添加 3000円

《料金イメージ》

例：採卵～新鮮胚移植の場合 約16～17万円
（採卵6個、媒精、新鮮胚移植、余剰胚凍結2個の場合）

<内訳>
管理料750円＋採卵（6個）26100円＋新鮮精子加算3000円＋媒精9600円
＋培養（仮：5個）18000円＋タイムラプス30000円(自費)＋胚盤胞（仮：5個）6000円
＋新鮮胚移植22500円＋凍結（2個）21000円
※薬剤、ホルモン検査、超音波で約2～4万円（採卵・移植周期毎に発生します）

例：採卵～全胚凍結・融解胚移植の場合 約26～27万円
（採卵12個、顕微授精、全胚凍結6個の場合）

<内訳>
管理料750円＋採卵（12個）31200円＋新鮮精子加算3000円＋顕微授精（仮：10個）35400円
＋培養（仮：10個）31500円＋タイムラプス30000円（自費）＋胚盤胞（10個）9000円
＋凍結（6個）30600円＋融解胚移植（AHA）39000円
※薬剤、ホルモン検査、超音波で約2～4万円（採卵・移植周期毎に発生します）

先進医療(自費)
ERA 130000円
EMMA/ALICE 60000円
Trio(ERA+EMMA/ALICE) 190000円
SEET法 50000円
子宮内膜スクラッチ 30000円
子宮内フローラ検査 55000円

選定療養（自費）
※保険診療との併用が可能
精子凍結 23100円

※治療開始日の年齢が
40歳未満である場合は6回
40歳以上43歳未満は3回保険移植可能です
・治療開始日の年齢とは初回胚移植の場合、
該当採卵にかかる計画を作成した年齢となります
・凍結胚を使用した移植が2回目以降の場合は、
移植スケジュールを作成した年齢となります
・以前の凍結胚が無くなり、改めて採卵する場合は、
その採卵スケジュールを作成した年齢となります

※年齢による回数制限は「移植」でカウントです
※保険で採卵をした場合、全ての凍結胚を移植しないと
追加で採卵出来ません
※移植の時期が未定の場合、採卵は保険対象外です
※治療周期中の保険/自費の混合診療は不可となります
※妊娠判定日以降は基本的には自費の診療となります
※別途、高額療養費制度があります

※新鮮胚移植は2回目以降、
希望によりAHAとGULEができます